

プログラミング業務におけるAI活用の最新状況

この度、一般社団法人宮崎県情報産業協会は、一般財団法人日本検定基盤財団との共催で文部科学省委託「専門職業人材の最新技能アップデートのための専修学校リカレント教育推進事業」による研修を実施することとなりました。

その一環として、主にプログラマーの方々を対象とした **AI活用のスキルを身に着ける研修** を実施いたします。
プログラミング業務におけるAI活用にご関心のある企業様におかれましては、お申し込みをいただければ幸いです。

第3回 令和7年 11月25日(火) 10:00～16:30

場 所 対面 ⇒ KITEN 8F 小会議室 2 オンライン ⇒ Zoom

受 講 料 無 料 ※プログラミングが可能なノートPCをご持参ください。

定 員 最大20名程度

対 象 コーディング支援に特化したAIツール活用の最新状況をキャッチアップしたい方

目 的 ① CLI型(Gemini CLI)の代表的な機能を使いこなせるようになる。
② コンテナ型(Codex、Julesなど)によるAIとの協働でのコーディングを体験する。

対 面 会 場



対面会場は15名参加可能となっております。

研修内容の関係から対面会場での受講をお勧めしますが、
1社から3～4名で会議室などの同一の場所から接続可能な場合にはオンライン対応も検討いたしますので、ご相談ください。

講 師 紹 介

稲田竜馬 株式会社システムの手も借りたい 専務取締役／武蔵野大学 講師
黒澤利光 日本検定基盤財団 AI部門主任研究員

令和7年度 開催日程

今回の募集は、令和7年度の最終回となります。

第1回 「プログラミング業務におけるAI活用の基礎」 9/30(火) ※定員に達しました
対象：これからプログラミング業務においてAI活用を進めていきたい方
研修内容：チャットボット型生成AIとコード補完ツールでのコーディング

第2回 「プログラミング業務におけるAI活用の現在」 10/28(火) ※定員に達しました
対象：コーディング支援に特化したAIツールの活用を進めていきたい方
研修内容：コード補完ツールとAIエディタを用いたコーディング

第3回 「プログラミング業務におけるAI活用の最新状況」 11/25(火) 
対象：コーディング支援に特化したAIツール活用の最新状況をキャッチアップしたい方
研修内容：CLI型やエージェントの活用によるAIとの協働でのコーディング

研修プログラム

① オリエンテーション

研修全体の流れを説明

② プログラミングにおけるAIツール活用の最新状況 講義

プログラミング業務に関わるAIを取り巻く環境と活用事例

③ CLI型について 講義

Gemini CLIを例として、
CLI型の概要と各機能、メリット、注意点や活用のコツを紹介

④ CLI型を活用したプログラミング実践 ワーク

Gemini CLIについて、
③の講義で学んだ各機能を活用してコーディング

⑤ コンテナ型について 講義

CodexやJules、Devin等に代表されるコンテナ型について、
IDEとの違いや活用によって成し遂げることができることを解説

⑥ コンテナ型を活用したプログラミング実践 ワーク

Codexを中心として、コンテナ型のツールを活用したデモやワーク、
AIとの協働によるコーディング

⑦ 意見交換 ディスカッション+補足講義

プログラミング業務におけるAI活用について、実際に使った感想や
メリットと課題などの意見交換、講師からのコメントや補足講義

⑧ サマリーとアンケート

研修の内容のまとめ、受講者アンケートへの回答

- 本研修は、令和7年度 文部科学省委託「専門職業人材の最新技能アップデートのための専修学校リカレント教育推進事業」の最終回となり、コード補完ツールやAIエディタなどを活用されている方にお勧めの内容となっております。
- オンライン参加の場合には、基本的に常時カメラをオンにいただけますようお願いいたします。
- 受講者様には研修の最後にアンケートへのご協力をお願いしております。
本アンケートで収集したデータは、本事業とそれに伴う報告・研究以外の目的では一切使用いたしません。また、調査データには統計処理を施し、個別データが公になることは一切ありません。

申込方法

1または2の方法で、令和7年11月 **18** 日(火)までに
お申し込みください。

QRコードまたは下記URLから
必要事項を入力して送信してください。



<https://forms.gle/jiPGZcVTMqUnfHuX6>

☎ 0985-30-5010 ✉ info@misa45.jp

下記をお伝えください。 ※⑤～⑨は、参加者全員分

- ①企業・団体名
- ②電話番号
- ③申込責任者の氏名(漢字/ひらがな)
- ④申込責任者のメールアドレス
- ⑤研修受講者の氏名(漢字/ひらがな)
- ⑥会場(対面またはオンライン)
- ⑦研修受講者のメールアドレス
- ⑧部署・役職
- ⑨使用可能なプログラミング言語

個人情報は、以下の目的で使用、適切に管理いたします。
電話・メールの場合、下記事項へ同意いただいた上での
お申し込みをお願いいたします。

- 1.実施に伴う参加者等への連絡のため
- 2.国への報告書類および個人を特定しない統計情報作成のため
- 3.同様のセミナー、イベント等のご案内のため

オンライン (Zoom) で受講される方へ



- カメラとマイクを使用できる機器および環境にてご参加ください。
- ご自身が発言される場合以外はマイクをOFFにしてください。
- URLは、お申し込みいただいた受講者様にお送りいたします。